小6 中学受験 算数 ふつう こたえ　名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿

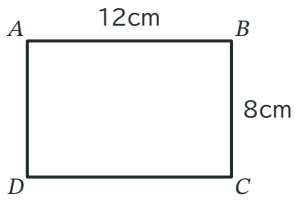
点の移動とグラフ

＿＿＿月＿＿＿日

1 辺の上を動く点 基本

次の問いに答えなさい。

□ (1) 図の長方形ABCDの辺の上を、点Pは頂点Aを出発して、A、B、C、Dの順に毎秒2cmの速さで1周し、Aにもどると止まります。AB=12cm、BC=8cmのとき、点Pが止まるのは、出発してから何秒後ですか。

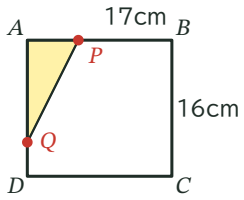


$(12+8)\times 2=40$　$40\div 2=20$　答え 20秒後

2 動く点と面積・グラフ 標準

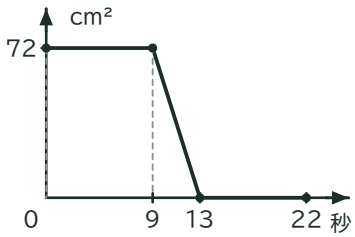
次の問いに答えなさい。

□ (1) 図の長方形ABCDで、点Pは頂点Aから辺AB上をBに向かって毎秒3cm、点Qは頂点Dから辺DA上をAに向かって毎秒2cmの速さで、同時に出発します。AB=17cm、AD=16cmです。出発してから2秒後の、三角形APQの面積は何cm²ですか。



$3\times 2=6$　$2\times 2=4$　$16-4=12$　$6\times 12\div 2=36$
答え 36cm²

□ (2) 長方形ABCDの辺の上を、点Pが頂点Dを出発して、辺DC、CB、BAの上をC、B、Aの順に一定の速さで動きます。グラフは、点Pが頂点Aに着くまでの、三角形ABPの面積と、出発してからの時間の関係です。ABの長さは18cmです。点Pの速さは毎秒何cmですか。また、BCの長さは何cmですか。



$18\div 9=2$　$72\times 2\div 18=8$　答え 速さ 毎秒2cm、BC 8cm

できた ＿＿＿ / 3問

学校・家庭・塾・教室での印刷と配布は自由です。ウェブへの掲載・販売はできません。

chiritsumo-drill.com
ほかの プリントは こちら